夕刊 常磐毎日
発行所 平市田町76番地 常磐毎日新聞社
電(代表)2104—2106番

合格率87%
高校入試不安を解消
四校が増員さる
農業高校の体質も改善

県教委は三十七年度の県立高校募集定員を発表した。発表によると通常課程の募集定員は一万六千七百六十五人（このほか専攻科四十人）で昨年度より千二百七十人増、学校別では新設二校をふくめ二十一校が平均一学級程度増員され、六校に学校が新設された。農業高校の体質改善として二農業科を畜産、園芸科に切り替えたのをはじめ七校の農業科を存続した。一方定時制課程は三校（八十人）が募集停止され、募集定員は二千三百四十人で昨年度より四十人減となつている。応募者は昨年より約五千五百人増の二万六百人が予想され、合格率は七八%、一・二倍程度と比較的楽な競争になる模様である。郡内の場合は通常課程が十四校、五千二百三十人で磐城、磐安、内郷、湯本が各五十人増員され、定時制は六校、三百八十人となつている。

新設課程を認められた学校などの内訳をみると郡内関係は新設が小名水産（専攻科、機械科三十人）課程の廃止は磐農機械科を停止して勿来工機械科にふりかえた。農産高の体質改善では磐農農業科二学級のうち一学級（四十五人）を畜産科に、定時制募集停止校は湯本（夜四十人）＝ただし全日制に切り替え＝などとなつている。募集定員は次の通り。

募集定員

〔通常課程〕

学校名	学科	定員（カツコ内は増員数）
磐城	普通	450(50)
磐城女	〃	450(50)
平工	機械	80
	電気	50
	電子	50
	採冶	50
	土木	50
平商	商業	250
内郷	普通	200(50)
好間二部	〃	80
湯本	〃	300(50)
小名浜	〃	150
	商業	80
小名水産	製造	40
	魚労	40
	無通	40
	機関	40
磐農工	農業	45
	畜産	45
	家庭	45
〃 上遠野	普通	40
勿来工	機械	125
	電気	40
	建築	45
	工化	45
勿来	普通	150
四倉	〃	100
	水産(製)	40
	家庭	80

〔定時制〕

学校名		学科	定員
平工	夜	機械	40
	〃	電気	40
平第二	夜	普通	40
	〃	商業	40
内郷	夜	普通	80
小名浜	夜	普通	40
小名水産	昼	産業	20
勿来	夜	普通	40

明日のお天気
「今晩」北西の風晴、ときどき曇り
「明日」西寄りの風晴のち次第に曇り
「海上」日中風波高いのちおさまる

おすすめできる
毛布と毛糸
トーア・スズラン
洋品の中野
平・2 電2053

閻魔帖
無知な女性は困る
火傷の姑医師に見せぬ

炭鉱街に住む女性の話を聞く機会があつた。もちろん正式の会合ではない。雪粉が散る寒い日の昼休み時間である。女性の集まるところ必ず食べものに始まるといつてよい。ぜいたくな人、質素に過ぎる家庭、食生活に理解ある者、無知なもの、暮しに締りのあるもの、ないもの、これらの話題はどこも同じことで、これは炭鉱街にのみあてはまる問題ではない。どこの街にも、農家にも千種万別といつてよい多種多様な生活のありかたである。

▼▼殊更に炭鉱街の在りかたに興味をもつていた。それは炭鉱離職者を救えと叫んでいるのでまことに気の毒なものだと思つていたからだ。職を失うことは重大な問題だが、しかしそれは表面の問題で、生活の内容にふれる機会を持つていない。農家ではとても手のとどかぬテレビが六軒長屋に全部取り付けられている。国道から見ると軒並みにアンテナが建つている。豪勢な暮しと思つていたところ、見ると聞くとは大いに違う。隣りでテレビを取り付けると、近所の子供がうちにもテレビをとせがむ。文明の利器である。無いよりはあつた方がよい。泣く子には勝てない。見栄や飾り物ではない。やりくりさんたん買うことになるので、あれまで急速に普及したのだと聞いてうなずくところがあつた。密集住宅街の悩みとでもいうのだろう。

▼▼女性らの話を聞いていると炭鉱街にも例外はあるが、生活程度はそれほど困窮してはいない。なかには何百万円と貯えている堅実な家庭もあり、生活にゆとりを持つた人もいる。と思えば四人家族で二尾の小魚を買つて、あれでどうして栄養がとれるかしら、この人などはしまり屋かと思えばけつしてそうでない。旦那の留守中に買い食いはする。衣類も不潔感が多い。家庭のやりくりがなつちやいない。甚だしいのになると朝の炊くお米を貸してと隣り近所を訪れる人もいるというのだ。

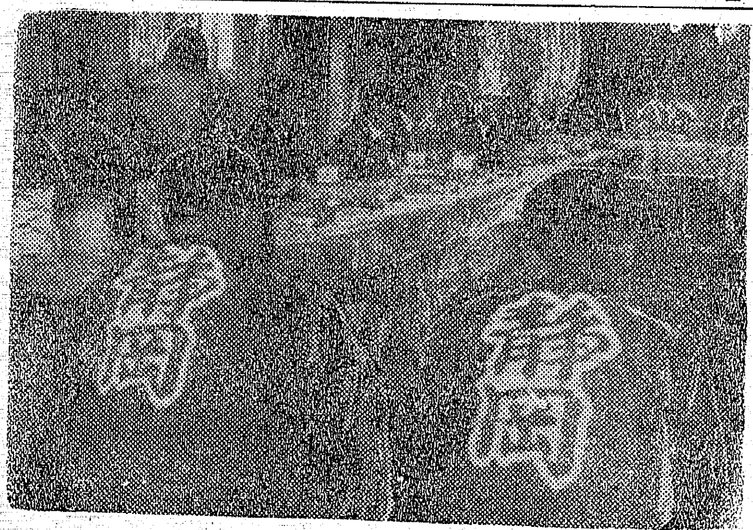
▼▼こんな部類の主婦はどこにもある。家庭生活の営みに無頓着というよりは、無知に近いので明日の日に備えることを知らないのだろう。似たもの夫婦とあつて亭主も案外呑気でいるのかも知れない。家族会議とまではゆかぬとも、今月、来月、来年くらいまでは睦まじく語合いをすることができぬのか。語つても実行に移すことのできぬ家庭なのではあるまいか。

▼▼これくらいのことは一家の不幸ですませるからよいが、一家経営に理解も関心ももたぬ主婦の不注意で、伝染病を蔓延されたり火気の取扱いに間違いをでかされては困つたことになる。密集街であればあるほど。一昨日は久ノ浜町で七十を越した老母が、炊事中衣類に火が移つて死に絶えた事件があつた。手足の不自由な体で朝の三時過ぎに起きてのできごとである。頭髪まで燃えたのを発見した嫁が水をかけて置き放し、夕刻になつて届出たので、医師が診断したときは既に死んでいたそうだ。日頃仲が悪かつたと隣り近所のうわさも立つている。何れにしても一日中手当もせず、医師にも連絡しない嫁の仕打ちに怒りも私憤も感じるが、これなどは無知からくる悲劇と惨劇の二重奏である。この種の主婦や女性が何時になつたら後を絶つことやらと思つている。とても五年や十年では絶たぬのではあるまいか。

静岡観光キャラバン隊来平
強い印象と理解深める

〃歌はちやつきり節、男は次郎長…〃とチヤツキリ節、さらにはみかんの産地として有名な静岡市と静岡観光協会のキャラバン隊がきのう十三日来平、午後三時半からいわき民報ホールで地元関係者による観光座談会が開かれた。キャラバン隊は加藤孝静岡観協副会長を団長とする一行二十九人、地元からは観協、商連、交通機関、市役所、学校など関係者三十人が出席した。座談会はまずテクニカラーで製作した観光映画「登呂の遺跡」を上映、次々と現われる日本平、みかん畑、お茶畑、久能山東照宮などはいずれも絶景そのもの一度は旅行したいという気になる。次いで加藤団長から「静岡は日本平を中心とした観光コースがあつて、レジャーブームで毎年訪れる観光客が増えている。お茶とみかんを背景に自然美と人工美をたくみに配した観光地である」とのあいさつ、さらに静岡の市概要、交通事情、旅館、みやげ品など細部にわたる説明があつた。これらの要点をみるとまず静岡市は二千年前の登呂の時代に発し、気候、風土に恵まれ、時代の変せんにより政治、経済、文化の中心となり、徳川家康が居をかまえた。明治二十二年に市制が布かれた。現在の人口は七万世帯、三十四万人と平市の五倍に相当する。商店街は防火建築帯を形成して、全国から視察団が数多く訪れている。年間予算は五十億で清水市などと合併することによつての百万都市建設計画を進めている。産業は〃煙のない産業都市〃といわれ、木漆工業を中心とした家内工業が発達、履物、家具など、農林水産では山岳地帯の傾斜地を利用した茶みかん、石垣苺などがあつて、年間二百七十億円の生産額をあげている。

観光面についてみると登呂遺跡、徳川家康を祀る久能山東照宮、浅間神社、臨済寺、大崩海岸、日本平など景勝、史跡としての観光地が多く、シーズンオフがないという交通事情はバス会社などの有する車輌はバス四百四十キロ、貸切が百台を有し、日本平を中心として観光地めぐり遊覧バスが一年中運行されている。旅館は百十件あり四千人を収容することができ、面白いのでは芸妓で本見番、新見番（A、Bの二クラス）で三味、踊りのできるものとできないものに区別されていることである。また修学旅行用としては生活保護児童などに割引きをするという方針をとつている。このように静岡には一度行つてもよいという印象が強く与えられたわけだ。なお平からは夜行立ちの一泊二日コース、朝立ちの二泊三日のニコースも設定されている。



（写真は静岡との観光座談会）

平署がまとめた非行少年の白書内容

犯罪少年を職業別に見ると中学生が補導されたのは五十二人で前年度は三十七人と比べ十五人ふえており、三十四年の二十一人とくらべると二・五倍となつている。高校生では十四人が補導され、前年の三十一人と比べ十七人が減つている。就職している少年は五十七人が補導されており、前年の八十七人と比べ三十人が減つている。また無職者の非行はいぜん多く昨年は五十九人が補導されている。これを見ると非行は中学生がとくに目立ち、その他の少年についても窃盗犯や粗暴犯が多くなり補導の対策が望まれる。少年の年令別に見ると、十四歳から十六歳未満が五十四人補導され、その非行は盗みが大半で強盗が二人というのが注目されている。

十六歳から十八歳までが五十六人補導され、罪質を見ると、盗み三十九人のほか強盗一人、粗暴犯では十一人になつており、前年からくらべて悪質化している。十八歳から二十歳までが七十二人で前年の九十三人と比べ二十一人が減つており、さらに三十四年の九十七人とくらべれば二十五人もへつており、年々減少の傾向にあり、罪質では盗みが大半をしめ、兇悪犯のほか暴力的な非行が多くなつている非行の原因では利慾によるもの百十三人があり、盗み、恐喝などほしいものには理性のきかないことがよくうかがわれる。えん恨憤怒によるもの二十七人で、非行内容は暴行、傷害が多く見られる。

家庭関係によるものでは十一人あつて、前年の三十二人と比べると二十一人減つている。偶発原因によるものでは十六人で非行内容は強盗、強かんなどをしめ割合が大きいことが見られ、その他では十五人で全体的からみれば利慾にからむのが一番多い。これは少年だから理性にとぼしいのだと一概にふせないのがある。

触法少年非行を種別に見ると十四歳未満の少年がどのような非行によつて補導されている。兇悪犯では一人もなく、粗暴犯では傷害の少年一人を補導、窃盗犯では八十三人補導され、前年の五十人と比べ三十三人が増えている。知能犯では一人もなかつたことが注目される。

触法少年を学年別に見ると未就学児童の非行は統計には出ていないが、発見して調査のうえ児童と保護者に注意と助言をして処理している。小学生では三十五人を補導、非行は傷害一人だけで、あとはみんな盗みである。中学生では四十九人を補導、非行は全部盗みで時計、カメラ、トランジスターラジオなど高価なものに目をつけるというのが特徴である。

全体的に見ると八十四人を補導年々ふえる傾向にあり、非行を放任すると十五、六歳ころになつて大きな非行へと進む例は決して少なくない。

虞犯少年行為別では三百十七人が補導され、目立つのはたばこのみが百三十人、酒のみが三十五人、他に家出四十六人、学校をさぼるのが五十四人となり、このうち飲酒、喫煙は前年と比べ大巾にのびてる。これらの犯罪は小使銭の不足が生じ、盗みやおどしに入つて行くケースが多い。（つづく）

豚肉 特売デーを開設
販売は地元中心重点に

平市は畜産施設運営協力協議会を十三日午後一時から公民かん二階で諸橋市長、市内八農協長、平保健所長、食肉環境同業組合などの関係者約二十人を集めて開き、畜産施設々置 食肉処理場の運営などの経過報告ののちと場と食肉組合との連携を密にして利用組織の強化を図ることになつた。また豚肉の値下がりについての対策として未成熟豚の出荷抑制、特売デーの開設、生産者還元としてのブタ肉チケットを農協が中心となつて発行するほか、生産集荷を農協が主として行ない。販売は地元消費を重点として余除は業者と農協が協力して地場消費に当てることなどを決めた。

参詣者七万人こす
天候に恵れて 金刀比羅大祭賑う

常磐市の名物〃金刀比羅神社（金土重武宮司）〃の例大祭は、きよう十四日（旧正月十日）好天候に恵まれ、近郷近在はもちろん遠く仙台、水戸方面からの参拝客でごつた返した。この日早朝から祈祷がはじめられ五穀豊じよう、大漁、航海安全の祈願で参詣人は農村、漁業家の崇敬者がドツと繰りこみ約七万人（常磐署調べ）で大賑わいを見せたまた境内から関船地内の道路には一百六十軒からの露店商が繰り出し、名物の縁ぎもの（ダルマ、キンピラ）などがずらりと飾り、参拝者に〃縁ぎものだよ！買つていらつしやい〃と呼びかけていた。縁ぎものは高値の一千二百円を頭に五十円まであり、浜つ子たちには千百円相当のキンピラが飛ぶように売れ、一般向きには二百円位が人気を呼んだ。またダルマは目なしダルマが多へこれも百円から二百円相当が飛ぶよう〃売れ、業商人らはエビス顔であつた。

（写真はごつた返す金刀比羅祭）

点滅灯寄附
明るい街にと 東北電力から

平署防犯係に東北電力から〃自動点滅街灯〃を四十一灯〃犯罪のない明るい街にして下さい〃と寄附を受けた。同署では早速管内の希望地域に設置することになつた。このため同署は今回の防犯灯の設置には条件として❶設備費は東北電力で持ち、電気料一カ月百四十九円（六十ワツト）は設置した町内または部落で負担する❷希望者は個人でなく町内会や部落で十八日までに申請書を同署防犯係に提出する❸設置には即設電灯を利用出来るもの。この寄附で同署管内には百九十七灯の防犯とうが出来たわけである。

銘菓 [illegible] 平凡

交通整理苦労談
今ばん NHK 緑のおばさん放送

NHKはきよう午後六時四十五分からの〃県民の時間〃で去る一月二十四日からお目見得した「緑のおばさん」の話を放送する。出席者は緑のおばさんとして活躍している鈴木文子、関内貴代、馬上初子、石原まさ子の皆さんと佐藤平署警ら交通課長で女の人は無感心だとか交通整理の苦労話など三週間の体験談を語り合う。（写真は緑のおばさんたち）

物乞いさん 山林焼く

十三日午後五時半ころ平市高久下高久字古鍛地内の雑木山から出火約十アールを燃やして鎮火した。原因は同地内の千五穴に住む乞食伊藤正水さん(七〇)がたき火の火をあましたもので損害は一万円。

学児バスに はねられケガ

十四日午前八時五分ころ平市草野駅前新国道で、常磐交通バス運転手遠藤一さん(四八)＝平市八幡小路七六＝はバスを運転進行中、同市草野下神谷字大苗代一二〇、国鉄職員阿部国雄さんの四女光子ちやん(九つ)＝草野小二年＝はバスにはね飛ばされ頭部を強打し全治三週間のケガを負つた。原因はバスの安全運転違反。

県営住宅平 市に三十戸
本年度分きまる

本年度、県営住宅建築予算がまとまつた。総額一千二百戸そのうち平市に三十戸、常磐市に十三戸の割りあてがきまつた。

青果市況

（単位キロ当り円）　九日

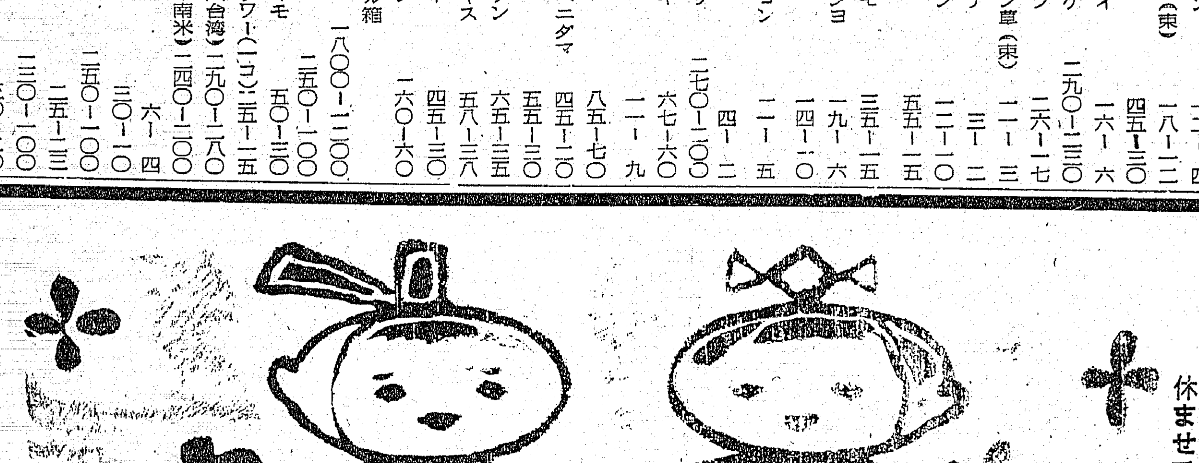
▽ダイコン	二二―一四
▽ネ　ギ（束）	一八―一二
▽〃	四五―三〇
▽ハクサイ	一六―六
▽シイタケ	二九〇―二三〇
▽キャベツ	二六―一七
▽ホウレン草（束）	一一―[illegible]
▽アブラナ	三一―[illegible]
▽ニンジン	二二―一〇
▽ゴボウ	五五―一五
▽サトイモ	三五―一五
▽パレイショ	一九―一六
▽サツマ	一四―一〇
▽丸ダイコン	一一―五
▽春ギク	四一―[illegible]
▽キユウリ	二七〇―二〇〇
▽タマネギ	六七―六〇
▽タマゴ	一一―九
▽ミカン	八五―七〇
▽リンゴベニダマ	四五―二〇
▽インド	五五―三〇
▽ゴールデン	六五―三五
▽デリシヤス	五八―三八
▽コツコー	四五―三〇
▽キ　カン	一六〇―六〇
▽ネーブル箱	一八〇〇―一二〇〇
▽トマト	二五〇―一〇〇
▽ヤマトイモ	五〇―三〇
▽カリフラワー（一コ）	二五―一五
▽バナナ（台湾）	二九〇―二八〇
▽〃（中南米）	二四〇―二〇〇
▽カブ	六―四
▽キリイモ	三〇―一〇
▽トマト	二五〇―一〇〇
▽モヤシ	二五―二三
▽ミツバ	一三〇―一〇〇
▽パセリ	三〇―二〇
▽ニンニク	二五〇―一五〇
▽サヤマメ	四〇〇―三〇〇
▽ハツサク	一〇〇―九〇
▽サンコウカン	七〇―六〇
パイナツプル（一ツ）	二五〇―一五〇
▽レモン（一コ）	六五―三五
▽コツカン（一カゴ）	八五〇―七〇〇
▽グレープ	五〇―四〇
▽メロン（K）	六〇〇―五〇〇

澂輝院 葬送の際はご多忙中の処遠路態々御会葬下され且つ御丁重なる御香料を賜わり誠に有難く厚く御礼申し上げます。早速拝趨の上御礼申し上ぐべきところ略儀乍ら紙上を以つて御礼申し上げます。

昭和三十七年二月十四日
平市大字北白土字札場一〇番地
喪主 伊藤東一
外親戚一同

ちよっとした部屋はないか？
明るくて、サツパリしていて、しかも料理はおいしい、とお好み食堂のお座敷はなかなかの評判です（四十人さままでのご宴会）
江戸前すし 一五〇円
天ぷら御飯 二〇〇円
中華定食 二〇〇円
ポークカツレツ 一八〇円
ビーフステーキ（二種） 三五〇円
お酒、ビールは五階と同じです。（四階お好み食堂）
四階、五階とも夜は七時まで
平市 藤越

大黒屋特選
ひな人形
展示即売会 4階おもちや売場
明十五日(木)は勝手乍ら休ませて頂きます
楽しいお買物の散歩道
皆様の利益を護る店
大黒屋
平市 TEL(代)2191



作文

「リビングストン」を読んで

石住小六年 小沢真弓

私はこの伝記リビングストンを読んで、新興国アフリカ大陸に強い関心がわきました。リビングストンの活やくしたのは、百年程前のことです。それまではこの広い大陸に、文化の光はさしませんでした。暗く何一つわからない大陸だつたのです。リビングストンは二十九才の時この大陸にふみこんでから死ぬまでこの国のためにつくし、暗国大陸の父と言われた人です。

本は学校の図書室から借りましたが、私達の学校は小学校も中学校もいつしよです。私の読んだ本は、中学生のための本なのか字も小さく文字もことばもむずかしくて、とても読みにくい本でした。でも読み進むに従つて興味がわいて来ました。

強いカブト虫でもほうり出すと二、三秒で死ぬような暑さの砂ばく、肩までどろにつかつて何日も歩き通すような広い沼地そんななかで最も感心させられたのはリビングストンの意志の強さ、がまん強さ、かたい信念と行動の力にです。ほんとうに「よくまあ」と時々自分とくらべ合わせては胸をどきどきさせました。

キリスト教伝導という仕事のために、アフリカに入つたリビングストンは、未開の黒人の生活を知ることになりました。無知でみじめな黒人生活でした。彼等の生活がひどければひどいほど、リビングストンは、何とかしてやりたいと考えたのですかわいそうな何も知らない黒人が、どれいとして品物のように売買されるのに心から怒りをおぼえました。そんなことをなくすためにはアフリカに文化のひをともさなければならない。それには地理、動植物、産業が研究されなければならないと固く決心し、まだ開けてないこの土地を開き、産業をおこすためにほんとうにいつしようけんめい努力したのです。

リビングストンは「探険を成功させるのは、愛と勇気と信こうの力でがんばり通して、黒人の生活を豊かにするためアフリカ開発のために一生をささげた人、リビングストンのお話を、読み終つた時、私は大きな仕事を自分でしたように、ほつと長いため息をつきました。

先生におききすると今のアフリカにも、シユバアイツアというりつぱなお医者さんが黒人のためにつくしておられるそうです。私は、今度はその人のことを書いた本を読もうと思つています。愛と勇気と信こう、このこともよくわからないのですが私の心に何かとうといものがあたえられたような気がします。

「安寿とず子王」を読んで

長倉小四年 渡辺直子

安寿と厨子王と母とうばは竹の四人は、無実の罪で流された父をたずね、長い旅を続けましたある時は野宿し、ある時は悲しみと苦しみ、そしておそろしさとたたかいながら、旅を続けたことと思います。安寿と厨子王も数回ころび、苦しみの中にあつても、おたがいに助け合いながら、仲良く旅を続けるのでした。私ならば、その場にたおれてしまい、どんなにはげまされても、一歩も動けなかつたことであろうと思います。

「お父様をたずねるその心は石よりもかたく、鉄線のひもより強くなつていつたことと思います。それは、自然の旅の苦しみの中から強く生まれ出た。助け合う心ほど強いものはないと心に感じました」それから悪い船頭のためにだまされ、船にむりに乗せられてしまいました。そして南へと走つていた船が沖に出ると急に、お母様の船が、北へ向き変えはじめました。

安寿と厨子王は、びつくりして声をかぎりに、「お母様、お母様」と泣きさけび船頭に、「おろしておろして、お母様といつしよでなければいやだ」と小さい身体に力をこめてさけぶ声悲しく又かわいそうな声も波船頭のいじわるさにけされていつてしまつたことでしょう。そこで私は同じ人間でありながら母や父をしたう心をくみとることはできなかつたのでしょうか船頭も父や母があつたならば、人を助けようとする気持がなかつたのでしょうか。

今の社会であつたならば、船頭は重い罪にばつせられたことでしょう。しかしキリストというえらい人は言つています。どのような人もけつしてにくんではならないという、たんぺん物語を読んだことを思い出しみなさんにお知らせするのです。ですからにくしみをすてておたがいに苦しい時も、うれしい時も幸福な時も、助け合う心を毎日の遊びの中に育てていくことにつとめようではありませんか。

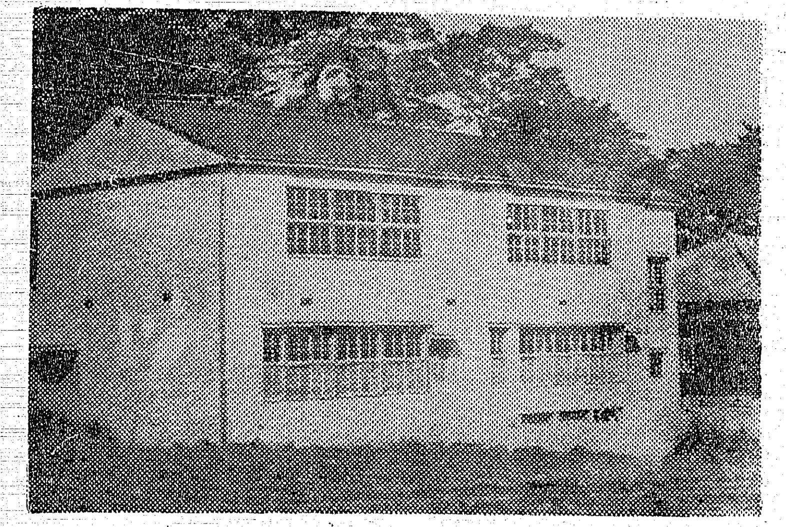
それから二人は山椒太夫の所で、安寿、厨子王はどのように苦しんだかは、みなさんおわかりのことと思います。やがて、厨子王と母はやつとのことでめぐり合つた時、どんなにかうれしかつたことでしょう。又母子が幸福にくらすことができたと思います。「安寿恋しやほうやれほ。鳥も生あるものなれば、とうとにげよおわずとも」人間は生きて行くことはどんなにつらく又、楽しく幸福であるかを、安寿と厨子王物語を読みしみじみ感じました。

お菓
どらやき
平 あさ川

組合組織でデパート

きよう業者代表で練る

磐城市は各種工場の進出と商港としての輸出入高の漸増から、それに伴う自立二十五万都市の構想は実現に近いと見られているだけに県外からの大資本によるデパートや大商店の進出も予想されており地元業者間では商工会議所が中心となつて自衛策をたてるため、商店街の立体化を行なうため種々協議を重ねていたが、きよう十四日各業者代表が集まつて具体案を協議ずる。構想としては各業者が出資共同体の経営で、市内の主要個所三カ所に六千平方メートルのビルを建築各種店舗五十店ずつを収容しようというもの。



豊間中学校で

増築工事あす落成式

平市豊間中学校の増築落成式は、あす十五日午前十時から行なう。増築は工費四百四十万円で木造二階、準耐火建築用式の建坪約三百六十平方メートル、教室は家庭科工作科、礼法、理科の四特別教室である。この完成で生徒たちは大喜びしている。

（写真は完成した特別教室）

勿来磐城市の県土木費決る

新年度知事査定で

県新年度予算の知事査定が終つて小名浜、勿来市の公共事業による県支出額のうち土木部関係は次のとおり。

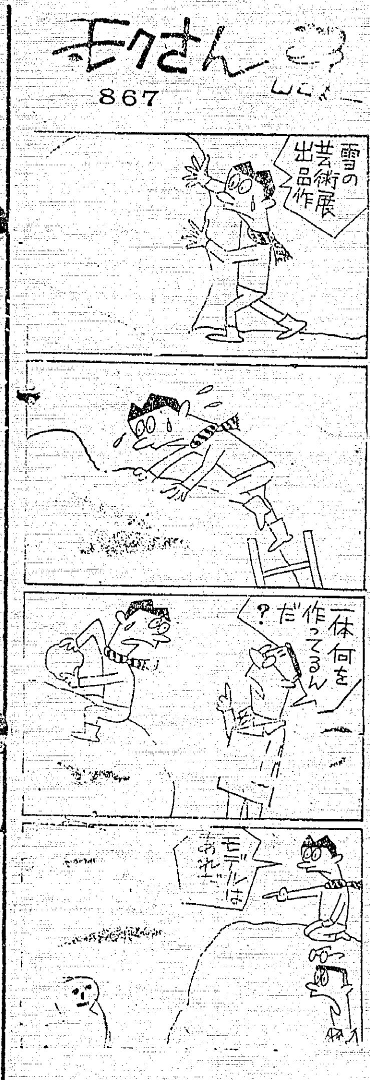
▽小名浜港湾調査費一、〇〇〇▽公共用地買収費二、〇〇〇小名浜港西ふとう整備費二、八〇〇▽同海岸埋め立て事業費六、〇〇〇▽勿来幹線水路用地買収費二〇、〇〇〇。

第44回珠算能力検定試験合格者

平商工会議所

◇三級

三浦美智子 佐藤由美子 佐藤安男
小林千恵子 押田光子 高木和子
佐藤文一 小山 博 佐々木幸子
熊田道子 新妻道子 高岡美知枝
遠藤雄子 吉田光子 志賀徳郎
高木国雄 吉原きみ子 池田政利
金沢 巴 山口由子 橋本順三
吉田 久 江川 清 新妻和夫
新妻 守 遠藤一枝 吉田芳子
今泉道子 菊地幸郎 安藤きよ
大蔵喜恵子 五十嵐幸子 秋山君江
大友清枝 佐藤美子 石井清子
大平 正 水野さま子 菅野輝子
安藤由美子 富岡洋子 鈴木紘子
西村 栄 鈴木栄子 横山博子
志賀美代子 大谷好和 佐藤幸弘
鈴木多喜子 松本ノリ子 牛久雅司
石沢京子 坂井トキ子 須田 寛
住谷美佐子 坪山精子 大友輝幸
鈴木康一 高橋信子 渡辺千代子
長谷川美枝子 草野節子 本間 正
根本ヨテ子 山本富美子 関根静恵
田辺光春 三瓶陽子 原 正善
数馬 清 菅野紀子 高木洋子
石井八重子 清野信博 和合則子
丹野清子 黒田征勝 矢吹政氏
佐藤仁子 大平喜美子 小林美代子
三留喜美江 本多巌一 篠崎民江
箱崎美津子 矢吹百合江 高橋一江
寒河江ケイ子 伊藤まさえ 蛭田ケイ子
小林民子 片寄ツル
吉田信子 八矢みち子 菅野文江
阿部礼子 四ノ宮一恵 小林伸子
宗方のり子 大橋美津子 大友淑子
江部トモ子 小林恵美子 浅野唯男
塩山 保 秋山和子 国井恵子
星のり子 蜂谷まさ子 渡辺みやい
吉田はる子 中野信子 小針了子
蜂谷早苗 橋本順子 橋本芳子
紫山光子 久野昌子 櫛田洋子
木村百合子 田中美代子 根本要子
五十嵐肇子 樋田あき子 蛭田洋子
小宅芳子 荒木 誠 小野八重子
大木千代子 赤津俊子 中島雅巌
宮崎慎一郎 西条孝 大和田志津子
村上元子 小野君子 樫村都世子
下山田晶子 藤田貞子 鈴木礼子
大和田義文 横山秀子 箱崎栄子
大谷佐平 政井健太郎 鈴木直美
政井いせよ 鈴木澄江 政井千鶴子
鈴木富士江 若松勇四郎 大竹武
武藤博幸 笠井良雄 大和田三起子
谷平辰尾 松本英勝 中村教義
解良和子 今江ひさ子 関 直子
後藤早苗 小林いくみ 須田小雪
高島俊子 吉田啓子 林 幸子
西川陽子 下山田好央 丹治正信
遠藤美代子 山田きみえ 村越朝子
鈴木多美子 円谷弘子 斎藤笑美子
吉田文子 中川武夫 木村喜一
松岡進 川合エミ子 永山美江子
井坂かつえ 野尻照美 前原紀子
浮谷克子 鵜井喜代子 川島ゆきえ
新田良子 大越弓子 緑川和子
渡辺るり子 杉山邦俊 芳賀ヤイ子
五十嵐ミサ子 信田マチ子
長谷川レイ子 平子重夫 三宅勝康
大野智恵子 金成立子 斎藤スイ
坂本教子 滝本喜美子 根本正枝
令川和彦 石山冒幸 日下安博
坂本満恵 坂本 敬 庄司哲男
名和幸二 大内正子 木田重子
佐藤良子 鈴木町子 野村美津江
宮田智子 大須賀公一 菅野忠行
古市 公 松野道夫 山本喜一
蕨谷浩之 川角典子 鈴木 和子
鈴木みどり 鈴木玲子 古川さい子
矢内エイ子 佐藤渉 竹崎三四郎
山崎弘明 篠崎恵美子 渡辺ヒデ子
青木邦博 坂本行生郎 箱崎俊広
比佐賢一 安島光枝 大槻 静子
小林勝よ 佐々木礎江 佐藤カツエ
佐藤和子 鈴木祐子 中村 秋子
杉山隆雄 鈴木勝利 矢吹 哲司
鈴木勝之 平井正彦 松崎 光良
伊藤光一


モクさん
867
しもく
雪の芸術展出品作
一体何を作ってるんだ？
モデルはあれだ

テレビ娯楽室

「十四日」▼テレビ劇場（後8・30）リバイバル・ドラマ「長者番付」を大阪から。作・長谷川幸延 演出・前田達郎

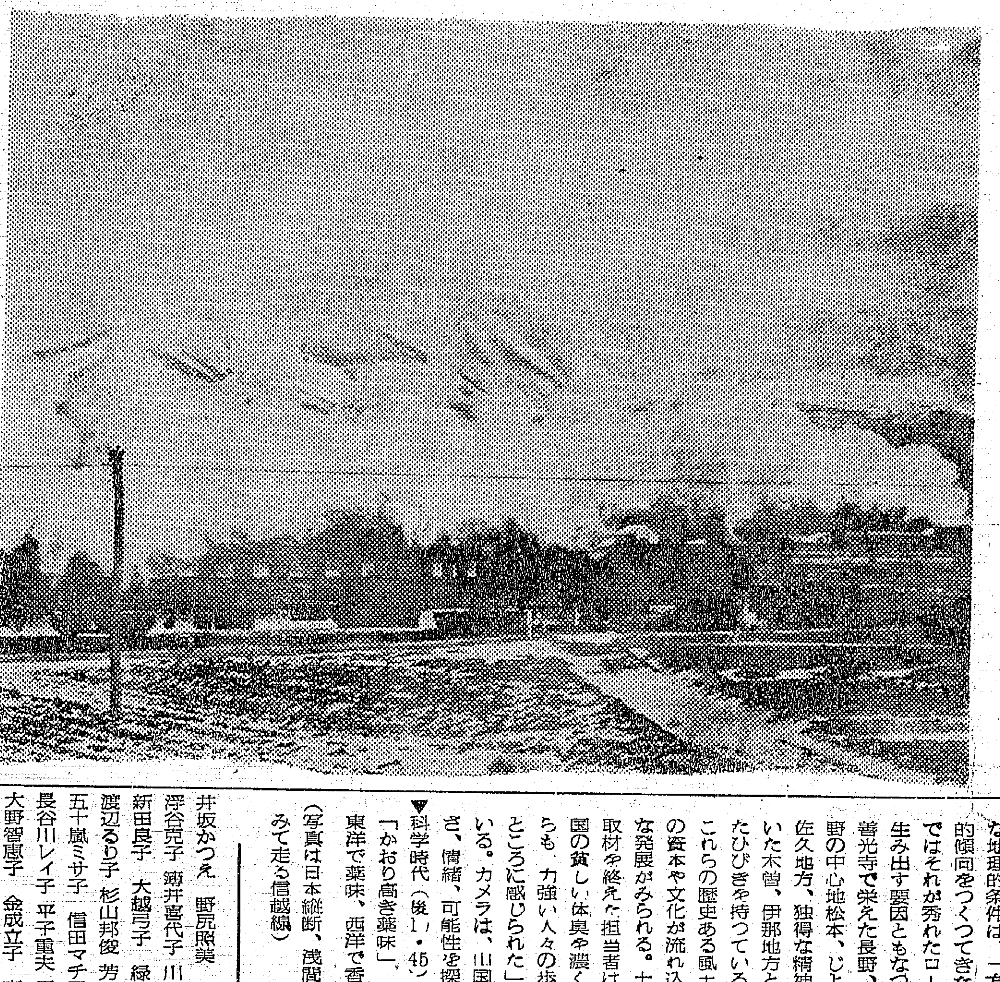
これは昭和三十二年一月十七日の「テレビ劇場」で放送されたもの。大正末期の大阪船場のあるしにせを舞台に、新旧の商法の移り変わりと苦境の中に生きるさまざまな人の立場、かけ引き人情を描いたもの。

▼日本縦断（後1・[illegible]）「長野」今週は雪深い信濃路を行く。長野は山のメツカといわれ、山又山である。そそり立つ南北アルプスの障壁のあい間を千曲川、犀川、天竜川、木曽川が流れ、人々はこの四本の川がつくり出した僅かな平野部に点々と住みついている。このような地理的条件は、一方では閉鎖的傾向をつくつてきたが、他方ではそれが秀れたローカル色を生み出す要因ともなつた。

善光寺で栄えた長野、教育県長野の中心地松本、じよ情豊かな佐久地方、独得な精神風土を築いた木曽、伊那地方と夫々異つたひびきを持つている。近年、これらの歴史ある風土に、都会の資本や文化が流れ込み、新たな発展がみられる。十六日間の取材を終えた担当者は「まだ山国の貧しい体臭を濃く残しながらも、力強い人々の歩みが到るところに感じられた」と語つている。カメラは、山国のきびしさ、情緒、可能性を探つていく。

▼科学時代（後1・45）「かおり高き薬味」東洋で薬味、西洋で香辛料―この不思議な食べ物は、昔は黄金の次に貴重なものといわれ、新大陸の発見も、もとを正せば香辛料探しのためだつたとか…それはさておき、薬味の効果ははたして味にあるのだろうか、それともにおいだろうか。現代の科学のとき明かすところによれば、それは味でもあり、においでもあり、更にそれ以外の刺激（痛みのようなもの）でもあるという。

▼夜のしらべ（後11・15）「夜のセレナード」ポピユラーな名曲から、夢路へと誘う静かな愛のセレナードを集める。出演・瀬山詠子、沢田文彦、クール・アベイユ、永吉彰ダンス・グループ、曲目は「夢」（沢田）、「嘆きのセレナード」（瀬山）、「君若き頃」（沢田・瀬山）、「夜のセレナード」（アベイユ）、「恋していたら」（瀬山）、「君はわがすべて」（沢田）、「夜もすがら」（アベイユ）、「恋人よわれに帰れ」（瀬山・沢田）。



（写真は日本縦断、浅間山を横にみて走る信越線）

NHK第1【今晩】ラジオ福島

NHK第1		ラジオ福島	
6 5	そのイスにすわれ	6.00	少年ロケツト部隊
30	1丁目1番地	15	アツちやん
7 15	ニユースハイライト	7.15	お茶の間演芸館
30	浪曲ドラマ	30	歌謡百景
8.00	ストツプクイズ	8.00	素人物まねコンクール
30	思い出のアルバム	30	コロムビアアワー
9 10	ニユース解説	9.00	お好み劇場
25	❶浪曲❷歌❸劇	45	愛の渦潮
10 10	二元録音	10 05	連続浪曲
30	イタリア歌劇団公演	30	ミユージツクプレゼント
11.10	憲法改正の発案権	11.05	霧の旗
40	お休みの前に	50	お休みの前に

【明朝】

NHK第1		ラジオ福島	
5 05	RFD通信員レポート	6.05	農家の手帳
42	ある開拓小学校の記録	25	朝の話題
6.15	村の広場	7.15	パパいつてらつしやい
40	古代人の心	45	歌のない歌謡曲
7 15	県民の時間	8.05	おはようダークダツクス
40	朝の訪問	15	ママへプレゼント
8.15	名曲スーザ行進曲集	35	朝のやばん人
45	歌のおばさん	9.00	青空番地
9.05	主婦日記	35	虹は歌う
30	生タラのベーコン焼		

NHK【今晩】テレビ

6.00	魔法のじゆうたん	8.00	ジヤツク・ベニー
15	黒百合城の兄弟	30	テレビ劇場 長者番付
7 15	バス通り裏	9 30	きようのニユース
30	それは私です		

映画 今週の番組

［平市］
◉世界館 二十日迄 電三〇五八
七、〇六 雁の寺
八、四〇 夢でありたい
◉ひかり座 十九日迄 電三三三八
六、三〇 逃亡者
八、一〇 土曜の夜と日曜の朝
◉聚楽館 十九日迄 電二四七〇
六、〇五 蛮族の逆襲
七、三〇 エルマー・ガントリー
◉東映劇場 二十日迄 電[illegible]
五、四二 怪獣蛇九魔の猛襲
六、四四 黄色い風土
八、二六 赤い影法師
◉民劇 二十日迄 電三三三
六、三〇 ガンバー課長
八、二五 ベビーギヤングとお姐ちやん
◉平館 二十日迄 電[illegible]
六、五五 大相撲後半戦
七、三五 君恋し
九、三〇 さすらい
◉平松竹 十七日迄 電[illegible]
五、三五 金の実る樹に恋が咲く
七、一一 人間の条件
◉平ニユー東映 十六日迄 電[illegible]
六、四七 青い湖
八、一四 雪は汚れていた
◉二夜東映 二十日迄 電二九三〇
六、三三 血文字肌
七、三三 故郷は緑なりき
八、三〇 江戸つ子繁昌記

みんなで桜花の街を明るくしましょう

例年桜まつりのぼんぼり等の広告募集をすることになりました。最近の社会情勢に鑑み消防団員に依る各戸訪問募集を取止み市民の皆様の自主的御協賛に待つことに致しましたので何卒我々の意のあるところを御諒察下さいまして我平市発展のため特段の御協力を賜ります様御願致します

尚、広告燈の取付及び管理等は従来通り我々消防団に於て責任をもつて行ないますので左記に依り料金を添え参月拾日迄、消防団本部（電話三、三二三番）へ御申込み下さい

記
一、公園大ぼんぼり 九〇〇円
一、同小ぼんぼり 七〇〇円
一、同提灯 五〇〇円
一、駅構内提灯 七〇〇円
一、三十米通り大ぼんぼり 一、二〇〇円
一、同東邦銀行より南 九〇〇円
▽締切 三月二十日
▽期間 盛花期約二週間

市民各位
平市消防団

技術と信用
時計・眼鏡・貴金属・万年筆
◆検眼設備あり◆
ワタナベ
平市六丁目 電4732

30から力あふれる人生を
女は30、男は40からの強壮剤
ドックマン
3錠が力を合わせ一段と効力を高める……
白色錠…精力をもりあげる
黄色錠…活力を高める
褐色錠…臓器を強め体力を増す
あこう
平ぎんざ 電2044

株式会社 萬屋商店
青果市場
募集
女子事務員 三名
運転手（大型小型）各二名
平市正内町 TEL2273

今週のカクテル
スコツチ.ボルガ
浮草
ホツト.グロツク
湯本温泉
クラブ
セシボン
TEL2202

楽しく沸せる
大黒風呂釜
（10年保証付）
寒中は風呂のわかない時です
大黒釜なら石炭一くべで大丈夫です
寒中沸上り時間
■大 型18分―20分
タイル25分―30分
■中 型25分―30分
タイル30分―40分
■小 型35分―40分
本舗 大黒釜
渡辺工業所
正月町19 電4583

清酒
夢心
東洋酒販株式会社
取締役社長 杉田松太郎
平市弥宜町 TEL(代)3188

女子従業員募集（若干名）
▽中卒以上 二十才前後
▽通勤可能な方（遠近問わず、交通費支給）
※希望者は履歴書持参の上当館事務所までおいで下さい
平市田町55
ひかり座
TEL3338

毛糸の宝石
東洋紡のダイヤモンド毛糸
ハシモトヤ糸店
平市銀座TEL4315―9

本場
仙台味噌
末広酒店
平市南町電2590番

皮膚科
性病科
矢吹医院
平市古鍛冶町 電（平）四六九三

楽しい食事は
レストランパールで
ご宴会・ご集会には
定評を戴いております
階上ホールを
ご利用下さい
レストランパール
平・三田小路電3388

銘菓 六段最中
六段羊羹
平名物
福島県土産品の品評会に於て第一等の県知事賞を授与されました
これ偏に各位の御引立の賜と御礼申上げます
六段本舗 平駅前 平凡 電話2509